BUFFALO™

# BS-2016UR

## ハードウェアマニュアル

## パッケージ内容

パッケージには、次の物が梱包されています。万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

**●スイッチングハブ（本体） ………………………………… 1台**

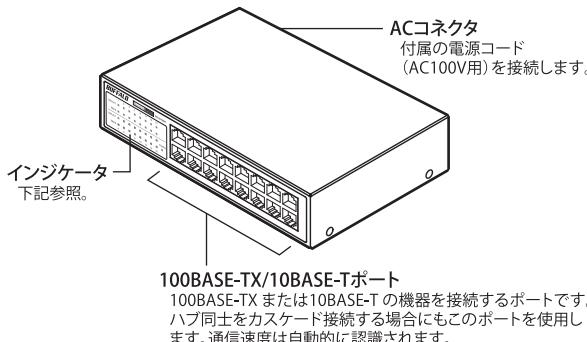
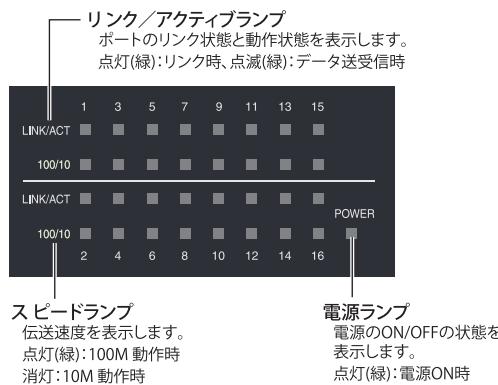
**100BASE-TX/10BASE-Tポート**
100BASE-TX または10BASE-T の機器を接続するポートです。ハブ同士をカスケード接続する場合にもこのポートを使用します。通信速度は自動的に認識されます。

**インジケータ詳細**

**リンク／アクティブランプ**
ポートのリンク状態と動作状態を表示します。
点灯(緑)：リンク時、点滅(緑)：データ送受信時

1 3 5 7 9 11 13 15
LINK/ACT
100/10
LINK/ACT
POWER
100/10
2 4 6 8 10 12 14 16

**スピードランプ**
伝送速度を表示します。
点灯(緑)：100M 動作時
消灯：10M 動作時

**電源ランプ**
電源のON/OFFの状態を表示します。
点灯(緑)：電源ON時

**●L-Type電源コード(3P) ………………………………… 1本**
**●3P-2P変換コネクタ（アース線付）……………………… 1個**
**●ゴム足……………………………………………………… 1式**
**●シリアルナンバーシール（2枚1組） ……………………… 1式**
**●19インチラック取付金具（ねじ付（6個）） …………………… 2個**
**●ハードウェアマニュアル(本書) ………………………… 1枚**
**●安全にお使いいただくために必ずお守りください ……… 1枚**

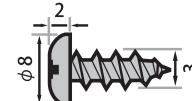
※ 保証書は、「安全にお使いいただくために必ずお守りください」に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※ 別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

## 設置

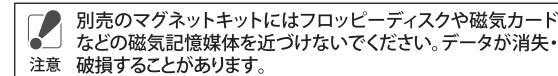
### ■設置上の注意

- ぐらつく台の上や傾いた場所など、不安定な場所には設置しないでください。
- 本製品の上に、本製品や発熱する物を載せないでください。
- ケーブル類は足などが引っかからないように配線してください。
- 他の機器や壁などで、本製品の通風口をふさがないでください。
- 電源コードは必ず本製品に付属の物を使用してください。他の製品の電源コードは仕様が異なるため、本製品の故障や火災の原因となるおそれがあります。

### ■壁に取り付ける場合

壁への取り付けは、下図のようなネジを使います。壁にネジを固定して、本製品底面の取り付け穴を引っ掛けてください。

### ■床やスチール製デスクの側面などに設置する場合

床に設置する場合は、本製品底面の四隅に、付属のゴム足を貼り付けて設置してください。
また、別売のマグネットキット「BS-MGK-A」をご使用いただくと、スチール製デスクの側面など金属部分に貼り付けられます。マグネットの取り付け方法は、「BS-MGK-A」に添付のマニュアルを参照してください。

注意　**別売のマグネットキットにはフロッピーディスクや磁気カードなどの磁気記憶媒体を近づけないでください。データが消失・破損することがあります。**

### ■19インチラックに設置する場合

本製品付属の19インチラック取付金具を使用してください。

## 製品仕様・その他

※ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

### ■基本仕様

| 項目 | 仕様 |
|---|---|
| 対応規格 | IEEE802.3 (10BASE-T)、<br>IEEE802.3u (100BASE-TX) |
| ポート数 | 16ports |
| 適合ケーブル<br>（※1）（※2） | 10BASE-T：カテゴリ3以上 2対又は4対UTPケーブル、<br>100BASE-TX：カテゴリ5以上 2対又は4対UTPケーブル（※3） |
| コネクタ形状 | RJ-45型8極コネクタ |
| 電源 | AC100V±10%　50/60Hz |
| 消費電力（最大） | 9.5W |
| 消費電流（最大） | 0.20A |
| 外形寸法 | W190×D125×H43mm |
| 本体重量 | 約850ｇ |
| 動作環境 | 温度：0～45℃、湿度：10～85% (無結露) |
| 取得規格 | VCCI classA |

※1　本製品は、ケーブルの種類（ストレートケーブル/クロスケーブル）を、自動的に判別しますので、どちらのケーブルでも問題無く使用できます。
※2　自作ケーブルの使用は、ネットワークが正常につながらない原因となります。市販のケーブルをご使用ください。
※3　100M でネットワークを構築するときは、必ずカテゴリ5 のケーブル(弊社製ETPケーブルなど)をお使いください。

## ■機能仕様

| | |
|---|---|
| 伝送速度 | 10Mbps (10BASE-T)、<br>100Mbps (100BASE-TX) |
| スイッチングデータ転送方式 | Store & Forward |
| 最大転送フレームサイズ | 1,518Byte (10BASE-T,100BASE-TX) |
| 伝送路符号化方式 | Manchester-coding (10BASE-T)、<br>4B5B/MLT-3 (100BASE-TX) |
| アクセス方式 | CSMA/CD |
| データ転送速度<br>(スループット) | 14,881pps(10BASE-T)<br>148,810pps(100BASE-TX) |
| アドレステーブル | 8,000 |
| バッファ容量 | 150Kbyte |
| エージング時間 | 約 300sec |
| 伝送距離(最大) | 100m |

### 本製品について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

万一、障害が発生したときは、次の対策を行ってください。

・ 本製品と、テレビやラジオの距離を離してみる。
・ 本製品と、テレビやラジオの向きを変えてみる。

## ■ネットワークに接続できないとき

次のことを確認してください。

・ 本製品に電源コードが接続されているか。また、電源コードがコンセントに接続されているか。
・ UTPケーブルは正しく接続されているか。また、ケーブルは断線などしていないか。
・ 本製品に接続したハブやLANボードが自動認識されないときは、接続したハブやLANボードの通信モードが手動で100M半二重または10M半二重に設定されているか。
【ハブやLANボードのマニュアルを参照】

## ■ACコンセントが2極のとき

付属の3P-2P変換コネクタを使って、ACコンセントに接続します。

注意

**感電防止のため、アース線は必ず接地してください。**
**アース線は電源コードをつなぐ前に接続し、電源コードを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。アース線がコンセントや他の電極に接触しないようにしてください。**

・製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。


株式会社 バッファロー
BS-2016UR　ハードウェアマニュアル
初版発行2006/7/21
PY00-32062-DM10-01　C10-012